



クラウドクレジット株式会社

2019年4月12日

【ジョージアラリ建て】マイクロローン事業者ファンド5号

運用状況についての償還時報告

(第二種金融商品取引業協会「事業型ファンドの私募の取扱い等に関する規則」に基づくファンド報告書)

表記ファンドは当初予定していた満期償還期日を迎えましたが、別途お知らせの通り、運用期間を2019年4月11日まで延長させていただきました。その後、本営業者は2019年4月初旬にすべての資金の着金を確認いたしましたので、本ファンドを償還いたします。満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額	: JPY 140,000,000.-
うち投資総金額	: JPY 135,800,000.-
うち運用手数料	: JPY 4,200,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	: 2018年3月5日
グループ会社貸付金額	: GEL 3,137,190.98
適用直物 GELJPY レート	: 43.2871
適用先物 GELJPY レート	: なし
グループ会社貸付期間 (当初予定)	: 2018年3月5日から2019年3月25日
資金運用日数 (当初予定)	: 385日
グループ会社貸付金利 (年利)	: 13.6%

===2019年3月25日(ローン返済予定日)時点の状況 ===

予定グループ会社利息返済額	: GEL450,036.49
実現グループ会社利息返済額	: GEL0.00
未返済の利息額	: GEL450,036.49
予定グループ会社元本返済額	: GEL3,137,190.98
実現グループ会社元本返済額	: GEL0.00
未返済の元本額	: RUB 3,137,190.98
出資者返済原資	: USD 0.00
円貨換算出資者返済原資	: JPY 0.-

募集時期待利回り : 10.2% (期間 : 2018 年 3 月 5 日 ~ 2019 年 3 月 31 日)

===2019 年 4 月 5 日(ローン返済日)時点の状況 ===

グループ会社累積未払利息額	: GEL462,894.67
実現グループ会社返済利息額	: GEL462,894.67
未返済の利息額	: GEL0.00
運用目標達成率	: 100.0%
実現グループ会社元本返済額	: GEL3,137,190.98
グループ会社未払元本額	: GEL0.00
実現元利金返済額	: GEL3,600,085.65
実現直物 GELUSD レート	: 2.70
グループ会社負担外為両替手数料	: USD 1,196.23
出資者返済原資	: USD 1,333,672.97
実現直物 USDJPY レート	: 111.53
実現直物 GELJPY レート	: 41.2799
円貨換算出資者返済原資	: JPY 148,744,546.-
ファンドの実現利回り	: 5.7% (期間 : 2018 年 3 月 5 日 ~ 2019 年 4 月 11 日)

===分配金の概況===

分配金の有無	あり
分配金の金額	148,744,546 円
出資金 1 万円当たりの分配金の金額	10,625 円(実際の分配額は、端数処理の関係で左記の金額に出資金の額(1 万円単位)を乗じた金額と差異が生じる場合がございます)

出資対象事業の概況

本ファンドにおいてクラウドクレジット・ファンディング合同会社はエストニアグループ会社にジョージアラリ建てで貸付を行い、エストニアグループ会社はこの貸付金を原資に、(案件①) ロシア (2012 年に事業開始)、カザフスタン (2014 年に事業開始)、ジョージア (2014 年に事業開始)、スペイン (2015 年に事業開始)、ポーランド (2015 年に事業開始)、ブラジル (2016 年に事業開始) の 6 か国で個人向けに短期ローンの貸付を行っている小口融資事業者 (B 社) グループに対して貸付を行うとともに、(案件②) Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア (旧グルジア共和国) の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。

本ファンドは、件匿名組合契約の有効期間を 2019 年 3 月末日までとしておりましたが、別途お知らせの通り、B 社に貸付したローンの返済が遅延したため、期間を 2019 年 4 月 11 日までに延長させていただきます。

B社の支払いの遅延の理由については、以下の通りです。

- B社は持株会社が当社エストニア法人から借り入れた資金をB社グループのカザフスタン法人の運転資金に充てていた
- B社グループのカザフスタン法人は持ち株会社に対して資金返済をする予定であったが、約30年にわたってカザフスタン大統領であったナザルバエフ氏が3月19日に突然辞任すると発表したことを受け、不測の事態に備えようとする大企業等が現地銀行から外貨資金を海外に持ち出して流動性を確保させようとする動きがでたため、現地銀行が顧客から依頼された海外送金を留保する動きがあり、銀行休業日前にB社グループのカザフスタン法人がB社への送金を行えなかった
- カザフスタンでは3月21日から25日までが銀行休業日となっており、銀行への送金依頼が3月26日以降となってしまうため、カザフスタンの銀行側で処理に必要な時間と、資金がいったんカザフスタン法人からキプロス法人であるB社に送られ、その後B社から当社エストニア法人へと送金されることを踏まえると3月中に当社エストニア法人に返済することが困難であった。その後B社から当社エストニア法人へと送金されるのにかかる時間を踏まえ、当社エストニア法人に着金するのが4月上旬となった。

なお、当社は、カザフスタン現地の信用できる第三者からも当該事象の事実確認を行い、同期間のカザフスタンにおいて海外送金ができなかったという事象があったとの情報を得ることができました。B社の支払い遅延においては、同社の申告の通り銀行の送金が原因であったと結論づけております。

2019年4月4日に当社エストニア法人はB社からの返済を受領した後、当社エストニア法人は翌日付で営業者に返済を行い、当初予定の元金返済及びローンの当初満期を超えた経過日数に相当する利息GEL 12,858.19を支払い、当ファンドは償還を迎えることとなりました。

運用開始時に1ジョージアラリ当たり43,2871円だった換算レートが運用終了時に1ジョージアラリ当たり41,2799円と円高が進行した結果、円建てでの運用成績がファンド募集時の期待利回りを下回りました。

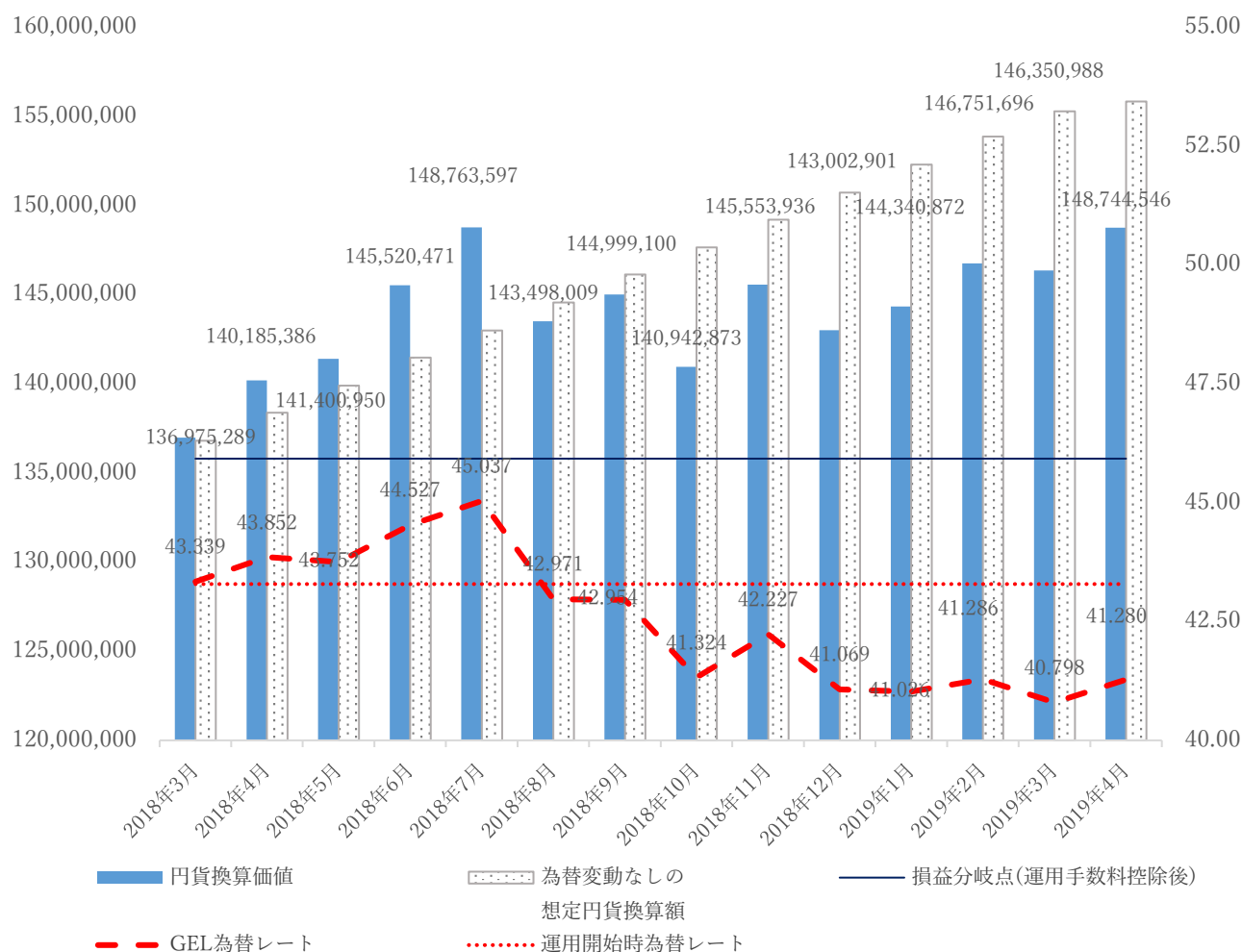
長期に外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

なお、本ファンドに関する出資金については、金融商品取引業等に関する内閣府令第125条その他の法令に定める基準に則り、ファンドの種類別・号数別に開設する口座で分別管理を行いました。

投資家のみなさまにおかれましては、今後ともマイクロローン事業者ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移

運用期間中の価値変動グラフ



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 2,084,546千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入



クラウドクレジット・ファンディング合同会社およびエストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ）の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2017年12月末現在・単位:千円) (注1)	1,000	3,937,597	3,945,363	△7,765	106,705	13,397	13,255	△8,164
Crowdcredit Estonia OÜ (2017年12月末現在・単位:ユーロ) (注1)	5,000	22,989,631	22,358,801	630,830	955,363	158,200	147,259	147,259

(注1) 決算期変更に伴い4か月の会計期間（2017年9月1日から2017年12月31日まで）の金額を記載しております。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2017年8月末現在・単位:千円) (注2)	1,000	2,586,260	2,585,861	398	54,770	9,546	9,227	△572
Crowdcredit Estonia OÜ (2017年8月末現在・単位:ユーロ) (注2)	5,000	15,484,322	15,021,911	462,410	1,519,713	266,234	237,319	237,319

(注2) 会計期間（2016年9月1日から2017年8月31日まで）の金額を記載しております。